

第3次松本市教育振興基本計画（案）に対するパブリックコメントの結果について

1 募集期間

令和4年3月11日（金）から令和4年4月10日（日）までの31日間

2 閲覧方法

- (1) 市ホームページ
- (2) 窓口（教育政策課、行政情報コーナー、各地区地域づくりセンター、図書館（分館を含む。））

3 実施結果

- (1) 件数
79件（20人）
- (2) 提出方法

区分	件数	人数
窓口持参	19件	1人
FAX	7件	3人
電子メール	53件	16人
合計	79件	20人

(3) 意見等に対する対応

区分	内容	件数
ア 反映する意見	意見等の内容を反映し、案を修正したもの	2件
イ 趣旨同一の意見	意見等の同趣旨の内容が既に案に盛り込まれているもの	4件
ウ 参考とする意見	案の修正はしないが、施策等の実施段階で参考とするもの	49件
エ 対応できない意見	対応できないもの	9件
オ その他	案の内容に関する質問等	15件
計		79件

4 意見等の概要及び市の考え方

(1) 基本計画（案）全般に関する意見

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
1	基本計画の連続性	この計画は、「これまで、このような計画で、このように進めてきたので、今回の計画となった。今回の計画を遂行した後、このような計画をもちたい」といった連続的な姿が見えない。「子どもが主役」なら、学校教育としたらどうか。学力観、豊かな心、支え合い、主体性、共感性、その子としての課題解決の歩みといったものが見えにくい。	【ア 反映する意見】 <概要版P1・P5> <計画案P1・P12> いただいたご意見を踏まえ、市の教育の計画策定などの経過、第2次計画の成果、課題、第3次計画の目指すものを加え、計画案を修正しました。なお、子どもを主人公としながら、子どもを支える大人たちも共に学び、成長することを趣旨としているため、あえて「学校教育」という言葉は

			使用していません。
2	施策の方向性に沿った事業の実施	計画書の【主要事業一覧】は、令和3年度事業を記載したもので、施策の方向性に示された各要素が、実際にどのような事業として計画・実施されるかわからない。【施策の方向性】に沿って新しい施策が計画され、実現のための予算措置の基盤となることを期待する。	【イ 趣旨同一の意見】 今後5年間、【施策の方向性】に沿った施策を計画し、実施できるよう、予算の確保に努め、着実に事業を進めます。
3	「人権共生」の分野について	「人権共生」を独立した分野にしているのは良い。最も基本的な事項として、一番最初の項に据えても良いのでは。	【エ 対応できない意見】 基本計画策定委員会での議論を踏まえ、「子育て」を最初の項に据えました。
4	学校給食について	学校給食は、学校給食法の中で「食育」を中心とした内容になっている。本計画の中に最も重要な位置付けで示されるべき。学校給食を「教育」として捉えた教育振興基本計画になっていない。	【ウ 参考とする意見】 学校給食における「食育」は食を通じた教育において重要な要素と認識しています。
5		①カット野菜、加工品質を使わず、手作りでおいしい給食の実現 ②市産市消に本気で取り組む。 ③イベント的な食育活動ではなく、毎日の給食での食育実現 ④市独自の給食理念、ビジョン ⑤食糧危機、燃料原材料費高騰による食材費高騰への対応 ①～⑤により、学校給食の質を高める。計画において、学校給食が教育であることをしっかり位置付けてほしい。	【ウ 参考とする意見】 今後の取組みの参考とし、学校給食の質の向上に努めます。

(2) 第1章に関する意見

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
6	P2 2 第3次計画の位置付け	第2次計画に記載されている「社会情勢の変化などにより、内容変更の必要が生じたときは、弾力的に運用」に相当する記述を追加してほしい。併せて、中間年度で、計画の実施状況、有効性を評	【ウ 参考とする意見】 本計画に掲載の事業は令和3年度実施の事業ですが、今後、新たな施策を追加していくことを想定しています。計画の検証・公表は毎年度行います。評価主体に子どもを加

		価・検証・公表するプロセスを追加してほしい。その場合、子どもが当事者となる施策は子どもを評価主体に加えてほしい。	えることについても、今後検討します。
--	--	--	--------------------

(3) 第3章に関する意見

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
7	概要版P5 2 アンケート調査の結果 (5)ア 子どもの教育に関する課題	教職員間では「基本的な生活習慣の乱れ」を課題としている。食生活も含まれていると思う。学校給食を自校給食にすることで食の学びを子どもたちに伝えられると思う。塩尻市の学校給食の取組みを松本市職員も学んでほしい。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
8	文章修正 概要版P6 2 アンケート調査の結果 (5)ウ 地域で子どもを育てるために必要な取組み	子どもの育ちを支えるためには、子育て家庭だけでなく地域全体で子どもをとりまく地域で育てることが必要です。すべての調査対象では“地域の大人が地域の子どもに関心をもつこと”が最も必要な取組みと捉えています。	【ア 反映する意見】 <概要版P6> <計画案P13> 次のとおり修正します。 「子どもの育ちは、子育て家庭だけでなく地域社会全体で支えていくことが必要です。地域で子どもを育てるために必要な取組みの中で、地域の大人が地域の子どもに関心を持ちながら関わる必要がある取組みであるとする回答が一番多い結果となりました。」
9	いのちの尊厳 概要版P8 3 基本的理念	教育の中で言う内容か。	【オ その他】 いのちの尊厳を入れることが松本市として重要であるという策定委員会での議論を踏まえ、入れることとしました。
10	文章修正 概要版P8 3 基本的理念	自分らしく生きるために欠かすことのできない学び。そのためにほどの子においてももてる力を最大限に発揮できるようにする。また、一人ひとりのいのちの尊厳が守られなければなりません。	【エ 対応できない意見】 当該部分の字句修正は行わず、原案のままとします。
11		すべての人が互いを認め合い、自分らしく生きていく、その権利環境を保障していく。すべての人がさまざま	【エ 対応できない意見】 策定委員会での権利の重要性や教育の機会・保障のニュアンスを重視する議論を踏ま

		な経験を積み重ね、自分らしい学びを深めていく、その機会を保障幅広く取り入れていく。	え、字句修正は行わず、原案のままとします。
12		松本市は「子どもの権利に関する条例」を制定し、「すべての子どもにやさしいまち」を目指めざしています。子どもにやさしいまち町は、すべての市民にとっても、魅力あるまち町となります。	【エ 対応できない意見】 当該部分の字句修正は行わず、原案のままとします。
13		大人は、子どもの声に耳を傾け、その思いや気持ちを受け止め、健やかな育ちと豊かな学びを支えていく。子どもも大人も、生涯を通じて学び続け、とも共に成長し、共に支え合いながら自分らしく生きていく。	【エ 対応できない意見】 当該部分の字句修正は行わず、原案のままとします。
14	概要版P 8 基本的理念	「生きることは学ぶこと 学ぶことは生きること」とあるが、食べることを大切にした上でなければ、生きることも学ぶことも成り立たない。「食」を大切にした上での教育振興でなければ学ぶことに繋がらない。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
15		幼児期、義務教育から気づき、感じ、習得していくには、子どもに一人一人の速度にあった選択権が与えられる機会が多くなっていくことが必要。大人が「日々教育は進化するのが当たり前。自分たちもより良い方向のために、今、動いていかなければ」と気づくためには、具体的な目に見えるわかりやすい変化が提示され、実践されることが必要。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
16	概要版P 8・P 11 基本的理念・計画のキャッチフレーズ	「子どもの育ちと市民の学びを支える学都松本」と「学びに、遊びや体験を。生涯を通じた学びを保障する松本まるごと学都構想」の関係性がもう少しわかりやすいと良い。前者は後者の構想を端的に述べた標語(スローガン)か。	【オ その他】 前者は、本市の教育の普遍的な理念を表したものです。後者は、第3次計画の特徴を表したキャッチフレーズとなります。
17	概要版P 10	教育にかかわるすべての	【エ 対応できない意見】

	計画の特徴	事業を「遊び」や「体験」の要素を意識して推進とあるが、「食育」も入れてほしい。	これまでの策定委員会での議論を踏まえ、本計画に掲載する全ての分野に関わる要素は「遊び」と「体験」の2つとしています。ただし、「食育」も重要な要素と認識していますので、分野の1つに「食」を位置付けています。
18	概要版P104 計画の特徴 (2) 遊びや体験の重視	<ul style="list-style-type: none"> ・「遊び」で育つことはなにか。 ・どういう「遊び」をさせているか。 ・どういう体験か。 	<p>【オ その他】</p> <p>「遊び」を通じて、自らの興味・関心や好奇心を高め、他者との関わりの中で心が動かされることで、多様性・創造性・主体性を育む資質・能力が育っていくと考えます。</p> <p>「遊び」の内容は、計画案概要版P10のコラムに記載のとおりです。「体験」は、「遊び」にも通じ、自分の興味・関心につながるものや、周囲との関わりで得られるものなどを考えます。</p>
19		遊びや体験の重視について、実際に学校で実施するのは、先生の創意工夫でというのは、通常業務で手いっぱい先生には大変だと思う。外部講師をお願いして体験活動を先生がしやすい仕組みや予算を設けてほしい。	<p>【ウ 参考とする意見】</p> <p>ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。</p>
20	概要版P104 計画の特徴 コラム【遊びとは】	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びを教育の一環としてとらえるとき、学校や社会でどう組織することでその効能が発揮できるかということが描かれていない。 	<p>【エ 対応できない意見】</p> <p>遊びを学校や社会でどう組織するかといった瞬間に規格化されてしまうため、あえて自由にしていくものとして捉えています。</p>
21		<ul style="list-style-type: none"> ・「行政が従来の考え方」とあるが、新しい考え方がよくわからない。特別支援教育では昭和50年代から「遊びの指導」を教育に位置付けている。こうしたこととの関連も明確にしたい。 	<p>【オ その他】</p> <p>第3次計画に位置付ける全ての分野に「遊び」という共通の視点を重視し、これまで以上に「遊び」に焦点を当てて対応します。</p>
22		第3次計画の重視する視	<p>【ウ 参考とする意見】</p>

		<p>点の「遊び」には、行政が従来の考え方に捉われることなく、柔軟に対応していくことへの期待も込められていることを知り、市内私立幼稚園の日照問題の件については、子どもたちの環境にとって悲しい結果になるようなことは起きないと松本市を信頼する気持ちになった。大人や行政が子どもたちの環境を守ることができる未来になることを願う。</p>	<p>子どもたちの環境を守るよう、行政として柔軟に対応するよう努めます。</p>
23	<p>文章修正 概要版P 1 1 キャッチフレーズ</p>	<p>学びに、遊びや体験をも。生涯を通じた学びを保障する松本まると学都構想</p>	<p>【エ 対応できない意見】 当該部分の字句修正は行わず、原案のままとします。</p>
24	<p>概要版P 1 2 体系図</p>	<p>学校給食の充実が本当に大型センターで可能なのか。真剣に考えてほしい。</p>	<p>【オ その他】 センター規模にかかわらず、学校給食の充実が図れるよう取り組みます。</p>
25		<p>子どもの体を作る給食をさらによくしてほしい。小規模給食センターが必要。中学校区に1つの小規模センター整備計画を望む。そのうえで、野菜をオーガニックにしたり、手作り品を1品でも多く子どもたちに届けてほしい。食育の推進についても、栄養士による指導ではなく、栄養士とともに体験を通して学べる体制がほしい。</p>	<p>【ウ 参考とする意見】 給食センターの施設整備については、現在複数の整備プランを検討しています。具体的な提案についてはご意見としてお受けし、今後の取り組みの参考とします。</p>

(4) 第4章に関する意見

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
26	<p>概要版P 1 3 1-1 保護者の妊娠・ 出産期からの悩み 相談体制の整備</p>	<p>主任児童委員との関係は。</p>	<p>【オ その他】 民生委員・児童委員とも連携を図りながら、妊娠、出産、子育て期の保護者の不安や悩みの相談に対応する役割を果たしています。</p>
27	<p>概要版P 1 3 1-1 発達障がいと診断 された子ども等と 保護者に対する 支援</p>	<p>「子ども等」とあるがこの子たちだけでよいか。盲・ろう・養、病弱まで記さないと、一般の方にはわからない。</p>	<p>【オ その他】 「子ども等」には、発達障がいの疑いがある子どもを含める意味で「等」を記載しています。</p>

28	概要版P13 1-1子育て支援の充実	仕事をしながら子育てもいきいきとすることが出来る市に見合った基準が独自にあってほしい。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
29	計画案P22 1-1子育て支援の充実 【施策の方向性】	発達障がいにおいては必要な合理的配慮についての知識と理解を社会全体に広げる活動についても言及してほしい。	【イ 趣旨同一の意見】 園や学校、その他関係機関との連携・協働の中で、合理的配慮に係る知識・理解の周知に取り組めます。
30		子どもと過ごす時間を十分に確保できるワークライフバランスをサポートするような視点を含めてほしい。	【イ 趣旨同一の意見】 自分の子どもと過ごす時間を十分に確保できるよう、地域全体で必要なサポートに取り組めます。
31		いじめ、不登校、ひきこもりに対するきめ細かな支援の充実について、いじめは特に未然に防ぐ教育の充実が必要。形だけの道徳でなく、複雑な子どものコミュニケーションを円滑にしていくための技術を伝える必要がある。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
32	計画案P25 1-2乳幼児期の遊びと学びの充実【施策の方向性】 P42 2-5子ども関係施設等の整備・充実	将来に向かって教育環境を整備・充実させることはもちろんだが、それに先立ち、現在与えられている教育環境を保持するための施策についても留意する必要がある。幼児教育施設園庭の日照を確保する施策を要望する。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
33	計画案P25 1-2乳幼児期の遊びと学びの充実【施策の方向性】	松本市の子どもたちが「遊び」の中で、主体性、コミュニケーション力、集中力などを身に付け、幼児期から学齢期まで一貫して大切に育まれることを希望し、具体的な施策に期待する。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
34		子ども単体ではなく、どのような子どもの集団を形成していくかについても言及してほしい。	【イ 趣旨同一の意見】 計画案P25の4つ目の施策の方向性のとおり、予測困難な時代の中で、やり抜く力、責任感、好奇心、協調性など非認知的能力を育める子どもの集団形成が必要と考えます。

35	概要版P13 1-3 地域で子どもを見守り育てる意識の醸成	現在の「子ども会」を具体的にどう向上させようと考えているか。	【オ その他】 子どもたちが安心・安全に地域で過ごせるよう、地域に身近な立場で引き続き子どもたちの見守りに努めていただくことが必要であると考えています。
36	計画案P28 1-3子どもの居場所づくりの推進【主要事業一覧】	ここに記載の事業は、第3次計画期間においても継続実施(予算化)される認識で良いか。	【オ その他】 計画案に記載の事業は、第3次計画期間においても継続実施されるものです。
37	概要版P13 2 教育※学童期・青年期の学校教育を中心とした多様な学び	生涯学習の理念がうすい。	【ウ 参考とする意見】 本計画では、「生涯学習」という分野は作らず、生涯を通じて、さまざまな分野(「子育て」、「教育」、「人権共生」、「社会教育」、「自然」、「食」、「スポーツ」、「地域」、「文化芸術・歴史」)の学びの機会を保障していくことを通じて「生涯学習」の機会として捉えていく構成にしています。
38	概要版P13 2-1 個に応じた学びを深める機会の提供	このために教員研修をどのように充実させるか。	【オ その他】 県による従来の法定研修に加え、専門家等の意見も踏まえ、市独自の特色ある教員研修を計画し、実践していきます。
39	計画案P31・P32 2-1学童期の遊びと学びの充実【主要事業一覧】	同上	【オ その他】 県による従来の法定研修に加え、専門家等の意見も踏まえ、市独自の特色ある教員研修を計画し、実践していきます。
40	計画案P29 2-1学童期の遊びと学びの充実【施策の方向性】	教職員研修の充実について、特に現場でリーダーシップを発揮される管理職、ベテラン教職員の方々には、改訂学習指導要領の意図、教育機会確保法の理念など、変化に対応して知見をアップデートする機会を設け、教育者としての学びを深めてほしい。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
41		次の五か年は、ICTのツ	【ウ 参考とする意見】

		ルを活用し、個別最適化から子どもたちが「自ら学びあい」「知識を共有できる」プラットフォームへ進化する取組みに期待する。どのような次世代集団をデザインしていくか、という視点を持ってほしい。	ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
42	計画案P29 2-1学童期の遊びと学びの充実【施策の方向性】 計画案P37 2-4多様な遊びと学びの機会の保障【施策の方向性】	「ここにしかない学校だ」と認識される必要がある。学都の名に相応しい教育を提供する学校が市街にもあれば、教育にも移住にも多くの面でメリットが増える。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
43	計画案P29 2-1学童期の遊びと学びの充実【施策の方向性】	教職員やサポート人員を増やす予算を組むなど、学校における働き方改革の実施の具体策をお願いしたい。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
44	計画案P30 2-1学童期の遊びと学びの充実【施策の方向性】	私が所属する国際NGOでは、途上国の子どもたちを取り巻く課題を、写真・映像等を通して学ぶグローバル教育を行っている。青山学院大学でもグローバル課題に冠する連続講義を受け持つ。松本市が施策を実施するうえで、力になればぜひ協力したい。	【ウ 参考とする意見】 具体的な施策の実施に当たり、必要に応じて、ご協力を依頼します。
45	計画案P35 2-3教職員研修の充実と働き方改革の推進【施策の方向性】	コーチング研修を職員のみなさんに提供してほしい。先生方が本来の業務に集中できるよう、性教育やお金の教育は、専門家に任せ、先生のすることと外注を分けて、効率的にしてほしい。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
46	概要版P14 2-4 個別最適な学びや協働的な学びを実現する学習環境の整備	なぜ「協動的」でないのか。	【エ 対応できない意見】 異なる個性を持つ者同士で問題の解決に向かうことを重視していく趣旨のため、「協動的」としました。
47	概要版P13・P14 2 教育※学童期・青年期の学	・学び方を学ぶ ・個性能力の向上 ・課題解決能力の向上	【ウ 参考とする意見】 ご指摘の左記3つの要素を今後の具体的な取組みの参考とします。

	校教育を中心とした多様な学び		
48	計画案P37 2-4多様な遊びと学びの機会の保障【施策の方向性】	「遊び」という言葉は1つも見られず、「多様な遊び」という方針内の言葉が多少浮いている印象も受けた。方針と施策の関連性がよりよく見えるとなお良い。	【ウ 参考とする意見】 「遊び」単独の語句は記載されていませんが、第3次計画の全ての分野に共通し、重視する視点として「遊び」を掲げています。「遊び」の視点を踏まえた施策の方向性に沿った事業実施に努めます。
49	計画案P42 2-5子ども関係施設等の整備・充実	市内私立幼稚園の日照問題のように、教育と経済の利益がぶつかり合ったときにどう折り合いをつけるか、今後に活かせるよう、丁寧に取り組んでほしい。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
50		市内私立幼稚園の日照問題について、松本市だからこそ、他の自治体より一歩も二歩も進んで、「子どもの最善の利益」に立った施策を打ち、問題を解決していただきたい。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
51	計画案P44 3-1子どもの権利保障と環境づくりの推進【施策の方向性】	すべての大人という表現が曖昧過ぎる。市内私立幼稚園の日照問題のように子どもの権利を置いてきぼりにして、大人が仕事や行動を起こしている。子どもたちが松本市を大好きと言える大人に成長してほしい。大人が見本にならないといけない。	【ウ 参考とする意見】 「すべての大人」という表現は、松本市子どもの権利に関する条例における表現と合わせています。ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
52		子どもたちが安心して健やかに育つ権利を保障し、教育環境を守るには、街づくりに関わる事業者にも行政にも子どもにとっての最善の利益を考えるよう認識を改めてもらいたい。市内私立幼稚園の日照問題のような事例が二度と起きないように、行政・市民・事業者すべてにわたる取組みが必要	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
53	計画案 P46 3-2互いを認め合い学び合う教	ワクチンの有無、マスク着用の有無により差別を生まないよう教育委員会として徹底し	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考としま

	育の推進【施策の方向性】	た指導をお願いしたい。子どもと保護者ひとりひとりが自由であると確実に理解できるよう伝えてほしい。	す。
54		制服の自由化や学校で回転する物品のジェンダーフリー化をお願いしたい。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
55	概要版P15 3-3 管理職や通常学級の教員を対象とした特別支援学級担任等を対象とした教職員の専門性の向上	「共に生きる」が根底にあること	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
56	計画案P48 3-3特別支援教育の充実【現状と課題】	「すべての教員が特別支援教育に関する知識・技能を習得していることが求められています」について、賛成する。	【オ その他】 計画策定に向け、引き続き進めます。
57	計画案P58 4-4平和祈念事業の推進	次世代に正しい歴史や知識を伝承し、時代に沿った有効な方法で継続的に推進してほしい。中央図書館入口の展示も継続してほしい。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
58	概要版P17 6 食	食育の推進、食の安全を目指すには有機食材や地産地消が必要なため、自校型、小規模給食施設の計画を明記してほしい。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
59	計画案P64 6 食	有機給食を採用してほしい。また、大規模センターはメリットを感じない。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
60	計画案P64 6-1学校給食の充実【現状と課題】	給食センター建て替えは、大規模化せず、長期的に小規模化を目指してほしい。給食だけが楽しみという子も一定数いて、学校が楽しいと思える重要な一要素である。また、オーガニック給食を少しずつでも進めてほしい。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、オーガニック給食を含め、具体的な取組みの参考とします。
61	計画案P64 6-1学校給食の充実【施策の方	衛生管理の徹底と食品の安全性の担保を目的とした栄養バランスのとれた安全・安	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考としま

	向性】	心な給食の提供とあるが、当たり前のこと。学校給食の質の向上、食の安全確保に本気で取り組んでほしい。	す。
62		地域・次世代に食文化を受け継ぐため、伝統文化を大切にしたメニューの取入れとあるが、イベント的に力を入れるより、毎日の給食献立の開発、子どもが喜ぶメニュー作りの工夫をしてほしい。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
63		老朽化や災害時の給食提供体制のリスク分散を踏まえた給食センターのあり方の研究について、リスク分散なら、市内10か所程度の小規模分散の親子形式又は自校給食施設にすべき。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
64		食の知識と食を選択する力の習得を目的とした学校での食育推進は、小規模給食施設により推進されると思う。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
65		地場産農産物の導入をもっと積極的に行ってほしい。併せて、有機農産物の導入も積極的に検討してほしい。給食センターの建て替えは、小回りの利く規模での検討を望む。	【ウ 参考とする意見】 地場産農産物や有機農産物の導入については、具体的な取組みの参考とします。
66		JA松本ハイランド等と協働で、流通量が多い野菜とあわせて、給食で頻繁に使う野菜を給食専用として作付け、流通させる事業を立ち上げることはできないか。1農家ではできないことも取りまとめる団体がいれば実現可能だと思う。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
67	計画案P65 6-1学校給食の充実【主要事業一覧】	主要事業一覧を見ても、実際に学校現場で出来ていることは少ない。安全安心な学校給食の提供は当然で、これが主要事業一覧に入ることはどうなのか。	【オ その他】 子どもたちへの安全安心な給食の提供のため、主要事業一覧の掲載事業を着実に進めます。
68	計画案P67 6-2食育の推進【主要事業一	学校給食課で出来ている項目は1項目のみ。現状を変えられる計画にしてほしい。	【ウ 参考とする意見】 本計画には令和3年度に実施している事業を掲載していま

	覧】		すが、【施策の方向性】に沿った事業を今後新たに実施していくことで、取組みを充実させます。
69	計画案 P73 7-3スポーツ団体・リーダー育成の推進【施策の方向性】	コーチング的な、技術力ではなく人間力を育む指導を目指してほしい。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
70		「大学、企業、学校、プロ等の団体の連携・協働を通して、各種スポーツ競技の支援体制のあり方を検討」とあるが、検討では遅すぎるので、2年以内に試行、構築するという到達点を明記してほしい。	【ウ 参考とする意見】 現時点では具体的な到達期限の明記は困難ですが、ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
71		「休日の部活動の地域移行について、家庭・学校・地域の理解と協力が得られるような仕組みづくり」に関し、新規事業として、学校教育課ではなく、スポーツ推進課による休日の部活動に変わる活動の場所と指導者の確保を加えてほしい。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。

(5) 個別施策の提案

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
72	バス通学	高校生が多様な人や社会とつながるための方法として、「バス通学」について、バス券を四賀支所でも販売してほしい。学割相当として「バス券の半額購入」をお願いしたい。バス通学者が増えれば、市内への自家用車の流入も減り、交通渋滞も緩和される。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
73	バスの通学援助	「地方」から中心地に通うバスの通学援助を求める。特に高校以上。松本の土地の魅力、人材を中心部に留まらせず、市全体の細部に行き渡らせることで、より豊かな学びの機会が生まれる。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。

74	幼保、小中学校 高校の校庭の芝 生化	施策案は立派だが、理論ばかりで具体性がない。特に小中学校。ヒートアイランド対策になるし、子供は緑の中で心が落ち着くと言われる。幼少期の子どもたちには自然の一部を学校の周りに造ることは、心身の成長に必要。長野県では校庭芝生化が遅れている。ぜひ、毎年少しずつ実行してほしい。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
75	山村里山留学の 実施	松本市は、留学に適した地域が多くある。希望する生徒や親、受け入れる里親と学校があれば、素晴らしい宝になり、経験者には第二の心の故郷と人と地域とのつながりができる。発達障害、いじめ、引きこもり、自分の個性を出すことさえできず周りからも理解しにくい子供達にも、自然環境は、言葉なしに子供の見方になる。県外や市外でなく身近な松本市で留学できたら素晴らしいと思う。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
76	学級菜園の検討	食育として小中学校各クラスで学級菜園を持ち、種まきから収穫まで成長を見守り、食し、世話をすることで、食物の大切さ、おいしさや人が自然を通して生きることを実感してもらう。初めから成功を目指さず、答えを求めず、子供の目の付け所を認める。子供の輝きを認める。教師も楽しむ。いじめ、不登校、体調不良を抱え、食生活が不安な子供たちのためにも検討を。	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
77	校則と教師の姿 勢	細かいことを校則にしない。生徒のモラルを信用して尊重することを常に学校側が示す。上から目線ではなく同じ日本人としてアドバイスする。教師としてモラルを逸	【ウ 参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。

		脱しない。学童生徒が興味好奇心を持って学べるように教材や学習法について、常に実験研究する姿勢を持つ。教師は、親生徒について批判的になりがち。自分の役目を忠実に謙虚に努めてほしい。	
--	--	---	--

(6) その他

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
78	積極的なパブリックコメントの実施	本計画は広く市民の利害に関係する内容であり、学校を通じて保護者へ周知することも可能であったことを考慮すると、少なくとも学校へは積極的にパブリックコメントが実施されていることを広報していただきたいかった。	【オ その他】 今後、パブリックコメントの実施の際には、より広く積極的な周知に努めます。
79	こども基本法案	子ども基本法案(R5.4.1施行)の成立が、教育振興基本計画にも一部影響を与える可能性もあると思う。同法案をめぐる今後の動向、それによる市の基本計画への影響については、必要に応じて市民へ説明してほしい。	【オ その他】 法案をめぐる今後の動向を注視し、必要に応じて市民への周知を検討します。